

□ 要請番号 (JL06618A31)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G137 ラグビー		個別	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

スリランカラグビー協会 (アヴィッサウェッラ)

3) 任地 (コロンボ県アヴィッサウェッラ) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

スリランカラグビー協会はスリランカにおけるラグビーの普及ならびにナショナルチーム等の育成を担っている。国内の州・県にアヴィッサウェッラ協会支部があり、支部の関係者が域内での普及活動を行っている。ただ、支部に事務所・専属スタッフはなく、地元の愛好家が協会本部と連絡調整を行いつつラグビーの練習・指導を行い、支部としての機能を果たしている状況である。協会の年間予算は30万ルピー(約17万円)。2016年7月からゴールで、2016年10月からキャンディでラグビーの青年海外協力隊(JV)が長期JVとして初めて派遣され、キャンディには2代目長期ラグビーJVが派遣予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在、ラグビーが活発な地域はコロンボとキャンディであるが、ラグビー協会は他地域でもラグビーを普及させたいと考えている。また、教育省は小中高校での課外スポーツクラブ活動としてラグビーを含む6種競技を奨励しており、ラグビー指導に対するニーズは高い。しかし、指導員がいない地域もあるほか、指導員がいても技術レベルや指導レベルは高くなく、指導員、選手双方のレベルの底上げが求められている。以上の理由から青年海外協力隊の要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

活動対象地域で、以下の活動を行う。

1. 初心者向けのラグビー教室の企画・実施。
2. 地域のクラブチーム、ナショナルチームの指導員・選手に対する指導。
3. (上記クラブチーム以外で)学校や地域における指導員・選手に対する指導。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ラグビーボール、タックルバッグ、カラーコーン、ヒットシールド

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ 学校のラグビー指導員(教員)・生徒
- ・ 地域クラブチームおよびナショナルチーム指導員・選手

5) 活動使用言語

シンハラ語

6) 生活使用言語

シンハラ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（競技経験）3年以上 備考：指導にあたり必要。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（22～34℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居はホームステイまたはアネックス(大家宅の同一敷地内にある離れ等)の可能性が高い。
WRレベル1以上の資格を有することが望ましい(合格後に取得する場合も可)